

2026（令和8）年度（第2期）

高崎経済大学大学院

経済・経営研究科博士前期課程入学試験問題

専門科目試験

< 日本経済史 >

（9：30～10：50）

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題は1ページ、解答用紙は1枚あります。
3. 解答には筆記用具（黒鉛筆、シャープペンシル）、消しゴム以外のものは使用してはいけません。
4. 試験中に問題冊子及び解答用紙の印刷不鮮明、汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて試験監督者に知らせてください。
5. 解答用紙の※印欄には、何も記入してはいけません。
6. 問題冊子は、持ち帰ってください。

専門科目：日本経済史

問題 1

以下の問いに答えなさい（楷書でつづること）。

- ① 日本経済史上、特に著名な四つの「土地制度改革」について、その名称を答えなさい。但し、古いものから、新しいものの順で記述しなさい。
- ② 寄進地系荘園が、最も増加をみたとされるのは、何世紀のことか。数字で答えなさい。
- ③ 近世農村の自治を担った「村方三役」の各役職名を、三つ答えなさい。

問題 2

以下の A、B から、1 問を選択して、600 字以内（句読点を含む）で答えなさい（楷書でつづること）。

- A 17 世紀前半の徳川幕府の商業政策について、詳述しなさい。
- B いわゆる「明治農法」について、詳述しなさい。